

2017年11月14日

各位

Arcserve Japan

『Arcserve® Unified Data Protection v6.5 Update2』

リリース情報のご案内

日本語版ダウンロード、ならびに受注・出荷開始

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、データ保護ソリューションの新リリース「Arcserve® Unified Data Protection v6.5 Update2」を出荷する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

今後とも、「Arcserve® シリーズ」の拡販にご支援賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

敬具

◆ Arcserve Unified Data Protection v6.5 Update2 の主な新機能/機能拡張

Microsoft Azure を利用した業務継続：

Amazon と同様に、Azure 上で仮想スタンバイ(Windows)、インスタント仮想マシン(Linux)が利用できるようになりました。

重複排除機能の強化：

Exchange Online と共有フォルダ (CIFS)のバックアップで重複排除機能が利用できるようになりました。

Hyper-V のエージェントレスバックアップを強化：

クラスター、またはホストに新しく追加された仮想マシンは自動的に保護できます。

また、仮想マシンの指定された仮想ディスクをエージェントレスバックアップから除外できるようになりました。

復旧ポイントの参照からファイル/フォルダをダウンロード：

Windows エージェントベース バックアップの復旧ポイントの参照からファイル/フォルダをダウンロードできるようになりました。

新たなプラットフォームのサポート：

- Ubuntu 14.04/16.04 LTS Server (64-bit のみ)
- Debian Linux 8.9/9.0/9.1/9.2
- RHEL/CentOS/Oracle Linux 7.4
- SLES 12 SP3

詳細については、リリースノートをご覧ください。

◆ 製品ダウンロード

12月4日(月)より製品ダウンロードページから入手いただけます。

<https://arcserve.zendesk.com/hc/ja/sections/200734306>

◆ メンテナンス付きパッケージ製品およびメディアキットの提供開始スケジュール

受注開始日：2017年12月4日(月)

出荷開始日：2017年12月7日(木)

◆ 各ライセンス製品の価格、SKU、JANコードについては変更ありません。

◆ サポート終了製品はありません。

その他、ご不明な点につきましては、Arcserve ジャパン ダイレクト (Tel：0120-410-116) までご連絡いただきますようお願い致します。

以上